

【記入例】

様式第4のトの2（第4条、第5条関係）

積載式移動タンク貯蔵所（移動貯蔵タンクが国際海事機関が採択した
危険物の運送に関する規程に定める基準に適合するもの）構造設備明細書

車名及び型式		① ●●自動車 ADG-CD4ZL 被けん引車形式	
製造事業所名		② ●●自動車工業株式会社	
③ 危険物	類別	第4類	
	品名	第1石油類	
	化学名	アクリル酸エチル	
	比重	0.923	
移動貯蔵タンクが国際海事機関が採択した危険物の運送に関する規程に定める基準に適合していることを承認した国名（機関名）及び承認番号		④ 国名（機関名） SOUTHAFRICA (BUREAU VERITAS) 承認番号 (CSC)F/BV/8145/02	
緊結装置	緊縮金具		⑤ ⑥ . 無
	⑥ Uボルト	材質記号	
		引張り強さ	N/mm ²
		直径、本数	mm ・ 本
⑦ 消火器	薬剤の種類	粉末	
	薬剤量	3.5 kg	kg
	個数	2 個	個
備考	⑧		

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

積載式移動タンク貯蔵所構造設備明細書記入要領

※記入方法

- (1) 各欄の該当しない部分は、「/」、「—」、「なし」等を記入し、該当する部分がないことを明確にする。
 - (2) 各欄において記入事項が多い場合は、「別紙のとおり」とし、別紙に詳細を記入する。
- ① 「車名及び型式」欄は、車両製造メーカー名、車検証に記載されている型式及び単一車形式、被けん引車形式の別を記入する。
 - ② 「製造事業所名」欄は、車両を用いてタンク等をぎ装して移動タンク貯蔵所を製造した事業所名を記入する。
 - ③ 「危険物」欄は、貯蔵所に貯蔵が予定されるすべての危険物について各欄を記入する。通常化学名が用いられない物品の場合は、通称名を記入する。
 - ④ 国際海事機関が採択した危険物の運送に関する規程に定める基準に適合していることを承認した国名(機関名)及び承認番号を記入する。
 - ⑤ 「緊結装置」欄は、「有」・「無」のいずれかを○で囲むよう記入する。
 - ⑥ 「Uボルト」欄は、次のように記入する。
 - ア 「材質記号」は、Uボルトの材質が日本工業規格のあるものにあつては、JIS記号を、JIS記号のないものにあつては、通常用いられている記号を記入する。
 - イ 「引張り強さ」は、Uボルトの材質に対応した数値を記入する。
 - ウ 「直径、本数」は、Uボルトの軸径の太さ及び本数を記入する。
 - ⑦ 「消火器」欄は、次のように記入する。
 - ア 「薬剤の種類」は、消火薬剤の種類を「粉末」、「強化液」、「二酸化炭素」等と記入する。
 - イ 「薬剤量」は、設置する消火器の薬剤量を薬剤の種類ごとに記入する。この場合、同種類の薬剤で消火器の消火薬剤量が異なるときは、それぞれ別の欄にその量を記入する。
 - ウ 「個数」は、設置する消火器の個数を記入する。
 - ⑧ 「備考」欄は、保温又は保冷装置を設ける等特殊な構造又は設備についてその旨を記入する。